

I 相談・苦情業務実績

1 令和3年度相談・苦情業務実績一覧

(1) 相談・苦情の受付件数

	令和3年度	令和2年度	前年度比
国保連受付	36 件	57 件	63.2%
市町村等受付	26 件	35 件	74.3%
合 計	62 件	92 件	67.4%
国保連への問い合わせ	17 件	12 件	141.7%

(2) 苦情申立件数

	令和3年度	令和2年度	前年度比
国保連による申立件数	4 件	2 件	200%
国保連による申立て事業者件数	4 件	3 件	150%

(3) 通報等の件数

	令和3年度	令和2年度	前年度比
国保連による県への通報	0 件	0 件	0%

(4) 介護サービス苦情処理委員会の開催

名 称	内 容 等
介護サービス 苦情処理委員会	苦情処理委員会 ・ 苦情処理委員3人、調査員1人 ①相談・苦情受付状況について ②国保連受付苦情申立て及び処理案件について等（9 回開催）

(5) 岩手県との連携及び研修会等の開催

名 称	内 容 等
県長寿社会課との 介護保険業務連絡 会議	①相談・苦情受付状況について ②相談・苦情の情報交換 等 (令和 3 年度 6 回開催)
市町村、広域振興 局等苦情処理担当 者との情報交換会	①県北広域振興局・同管内市町村等 (令和 3 年 11 月資料送付) ②県南広域振興局・同管内市町村等 (令和 3 年 11 月資料送付) ※各構成市町村の主な相談事例への対応等の資料を配布
市町村等介護保険 相談・苦情処理業 務担当職員研修会	期 日：令和 3 年 11 月 26 日 開催方法：Web 開催 内 容：講演「苦情相談への適切な対応について」 岩手県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会

(6) 研修会等への参加

名 称	内 容 等
介護サービスの質 の向上に関する市 町村担当者、事業 所管理者等研修会	Web 配信 主 催：宮城県国民健康保険団体連合会
東北・北海道国保 連合会介護保険業 務連絡協議会	期 日：令和 3 年 10 月 4 日～5 日 開催方法：Web 開催 主 催：東北地方国保協議会、新潟県国民健康保険団体連合会
介護サービス事業 者支援研修会	Web 配信 主 催：東京都国民健康保険団体連合会
高齢者・障がい者 なんでも 110 番	期 日：令和 3 年 11 月 24 日 主 催：岩手弁護士会「高齢者・障がい者支援センター委員会」 相談件数 8 件（来所 6 件、電話 2 件）

(7) 関係機関等との連携

名 称	内 容 等
岩手県福祉サービ ス苦情解決情報交 換会	期日：令和 4 年 2 月 2 日（Web 開催） 場所：岩手県国民健康保険団体連合会 岩手県福祉サービス運営適正化委員会等との情報交換会

(8) 広報関係等

事 項
①月報の作成と市町村等への情報提供（毎月 1 回）
②本会ホームページに相談・苦情の受付状況について掲載（随時）
③令和 2 年度介護保険相談・苦情業務実績及び相談・苦情受付事例集の作成 作成：令和 3 年 11 月 400 部、配布先：市町村、地域包括支援センター等
④介護保険パンフレット等の作成 作成：令和 4 年 3 月 1,300 部、配布先：市町村、地域包括支援センター等

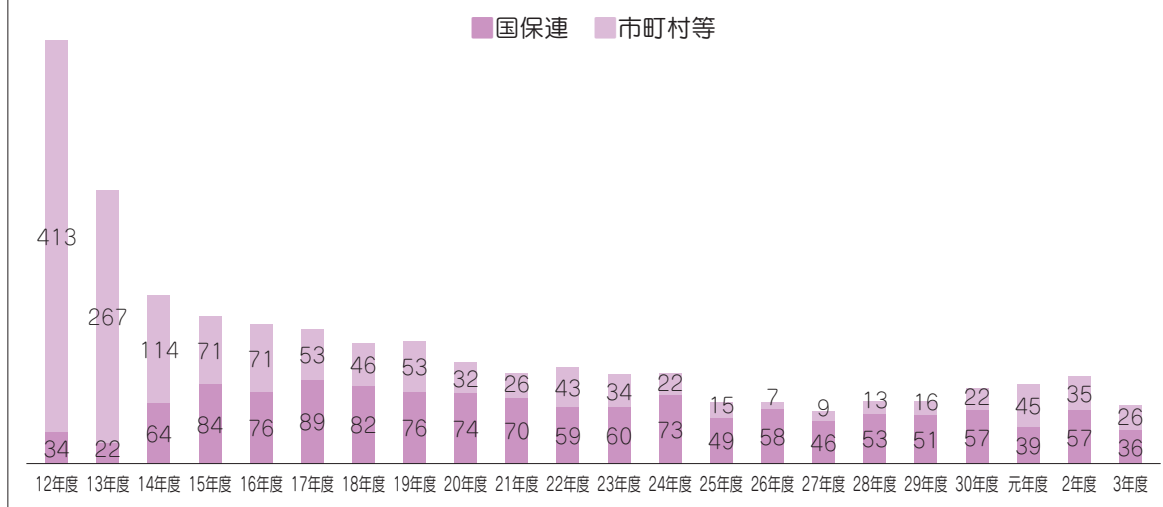
2 令和3年度相談・苦情及び申立の状況

(1) 受付状況

① 年度別相談・苦情件数

区 分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	合計
国保連	34	22	64	84	76	89	82	76	74	70	59	60	73	49	58	46	53	51	57	39	57	36	1,309
市町村等	413	267	114	71	71	53	46	53	32	26	43	34	22	15	7	9	13	16	22	45	35	26	1,433
計	447	289	178	155	147	142	128	129	106	96	102	94	95	64	65	55	66	67	79	84	92	62	2,742

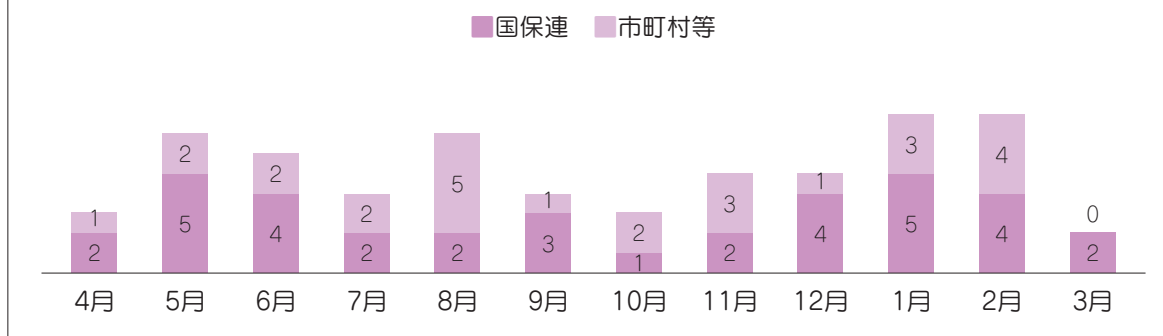
表(1)－① 年度別相談・苦情件数



② 月別相談・苦情件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
国保連	2	5	4	2	2	3	1	2	4	5	4	2	36	58.1%
市町村等	1	2	2	2	5	1	2	3	1	3	4	0	26	41.9%
計	3	7	6	4	7	4	3	5	5	8	8	2	62	100.0%
国保連への問合せ	2	0	1	0	1	1	2	2	4	3	0	1	17	
合 計	5	7	7	4	8	5	5	7	9	11	8	3	79	

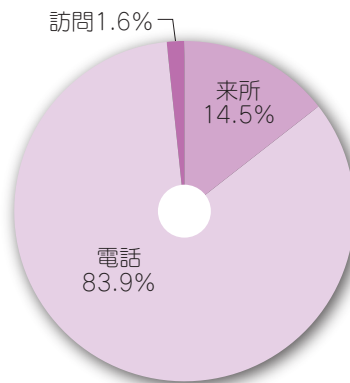
表(1)－② 月別相談・苦情件数



③ 受付方法別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
来 所	9	14.5%
電 話	52	83.9%
訪 問	1	1.6%
文 書	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	62	100.0%

表(1)－③ 受付方法別構成比

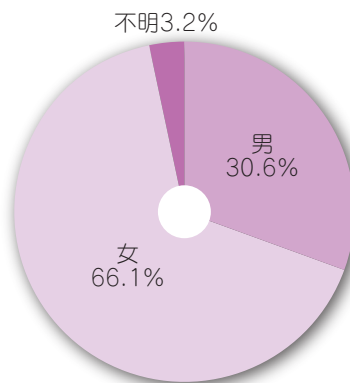


(2) 相談者・利用者の属性

① 相談者の男女別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
男	19	30.6%
女	41	66.1%
不 明	2	3.2%
計	62	100.0%

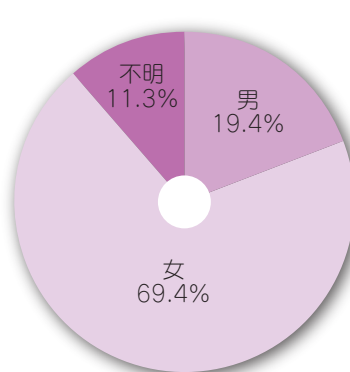
表(2)－① 相談者の男女別構成比



② 利用者の男女別件数と構成比

区 分	件 数	構成比
男	12	19.4%
女	43	69.4%
不 明	7	11.3%
計	62	100.0%

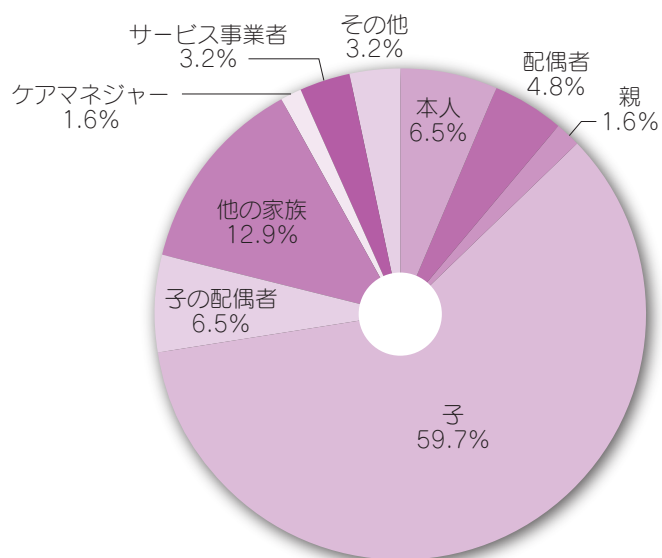
表(2)－② 利用者の男女別構成比



③ 相談者と利用者との関係別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
本人	4	6.5%
配偶者	3	4.8%
親	1	1.6%
子	37	59.7%
きょうだい	0	0.0%
子の配偶者	4	6.5%
他の家族	8	12.9%
友人など	0	0.0%
ケアマネジャー	1	1.6%
民生委員	0	0.0%
主治医	0	0.0%
サービス事業者	2	3.2%
その他	2	3.2%
計	62	100.0%

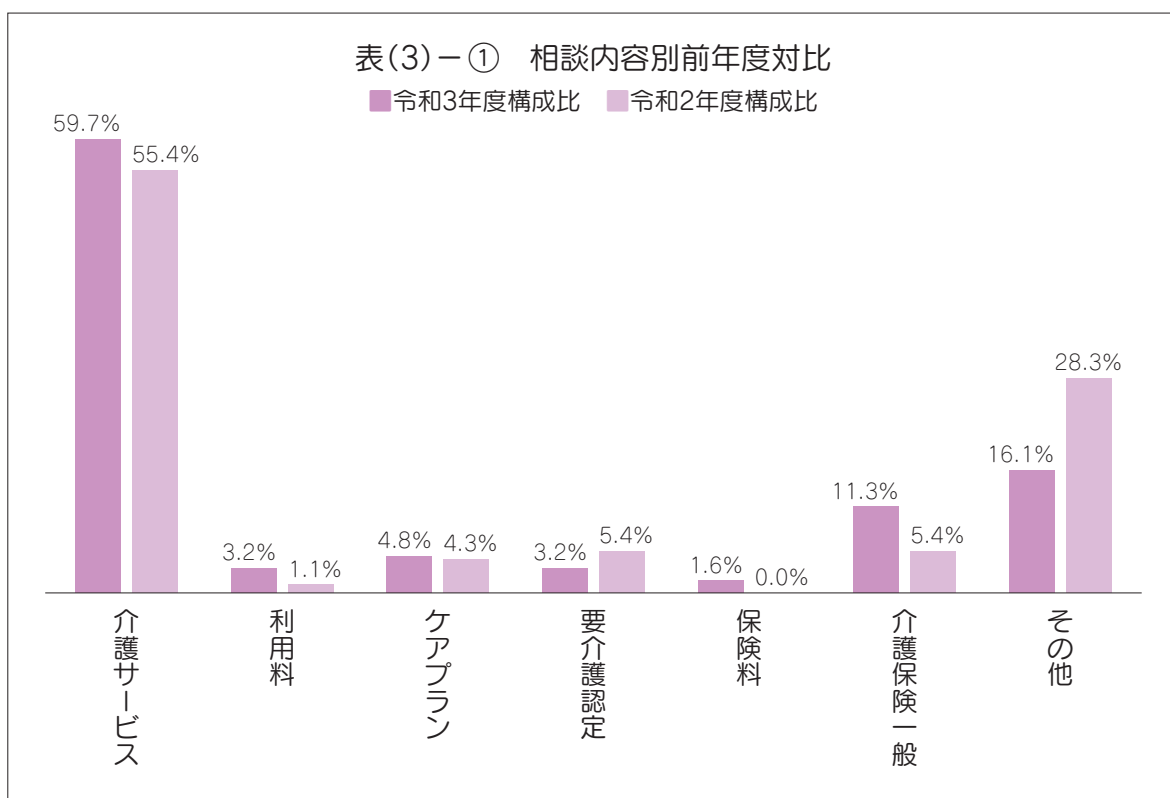
表(2)－③ 相談者と利用者との関係別構成比



(3) 相談内容別状況

① 相談内容別前年度対比

区 分	令和3年度		令和2年度	
	件数	構成比	件数	構成比
介護サービス	37	59.7%	51	55.4%
利用料	2	3.2%	1	1.1%
ケアプラン	3	4.8%	4	4.3%
要介護認定	2	3.2%	5	5.4%
保険料	1	1.6%	0	0.0%
介護保険一般	7	11.3%	5	5.4%
その他	10	16.1%	26	28.3%
計	62	100.0%	92	100.0%



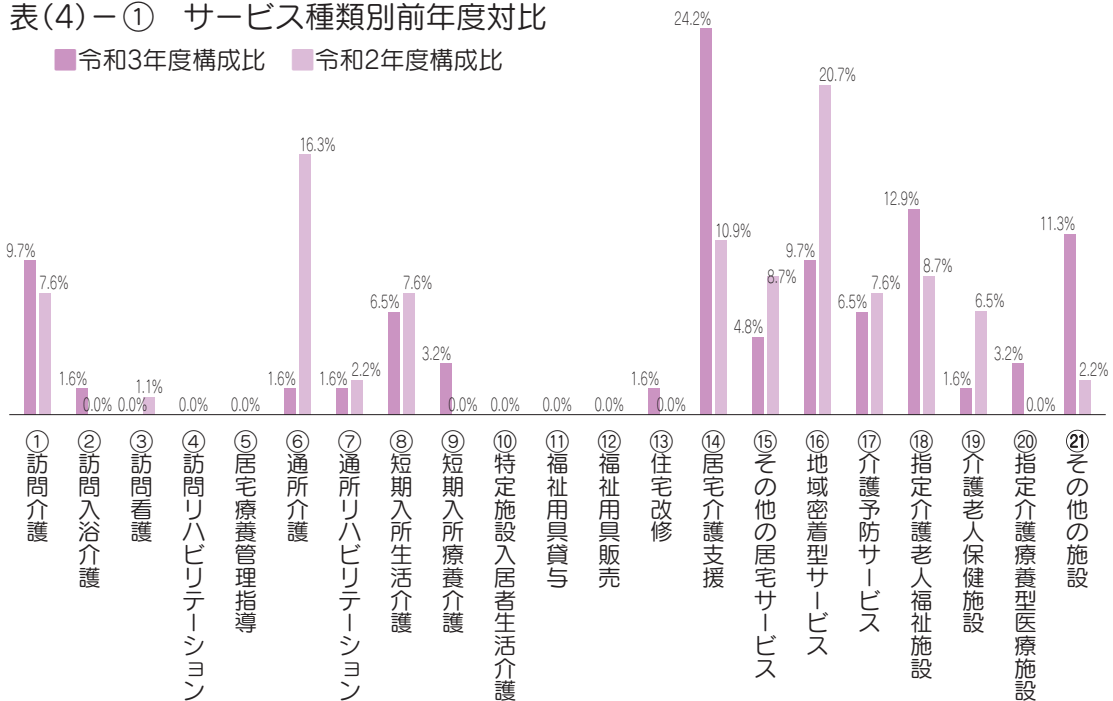
(4) サービス種類別状況

① サービス種類別前年度対比

サービス種類		令和3年度		令和2年度	
		件数	構成比	件数	構成比
居宅	①訪問介護	6	9.7%	7	7.6%
	②訪問入浴介護	1	1.6%	0	0.0%
	③訪問看護	0	0.0%	1	1.1%
	④訪問リハビリテーション	0	0.0%	0	0.0%
	⑤居宅療養管理指導	0	0.0%	0	0.0%
	⑥通所介護	1	1.6%	15	16.3%
	⑦通所リハビリテーション	1	1.6%	2	2.2%
	⑧短期入所生活介護	4	6.5%	7	7.6%
	⑨短期入所療養介護	2	3.2%	0	0.0%
	⑩特定施設入居者生活介護	0	0.0%	0	0.0%
	⑪福祉用具貸与	0	0.0%	0	0.0%
	⑫福祉用具販売	0	0.0%	0	0.0%
	⑬住宅改修	1	1.6%	0	0.0%
	⑭居宅介護支援	15	24.2%	10	10.9%
	⑮その他の居宅サービス	3	4.8%	8	8.7%
	⑯地域密着型サービス	6	9.7%	19	20.7%
	⑰介護予防サービス	4	6.5%	7	7.6%
施設	⑱指定介護老人福祉施設	8	12.9%	8	8.7%
	⑲介護老人保健施設	1	1.6%	6	6.5%
	⑳指定介護療養型医療施設	2	3.2%	0	0.0%
	㉑その他の施設	7	11.3%	2	2.2%
計		62	100.0%	92	100.0%

表(4)－① サービス種類別前年度対比

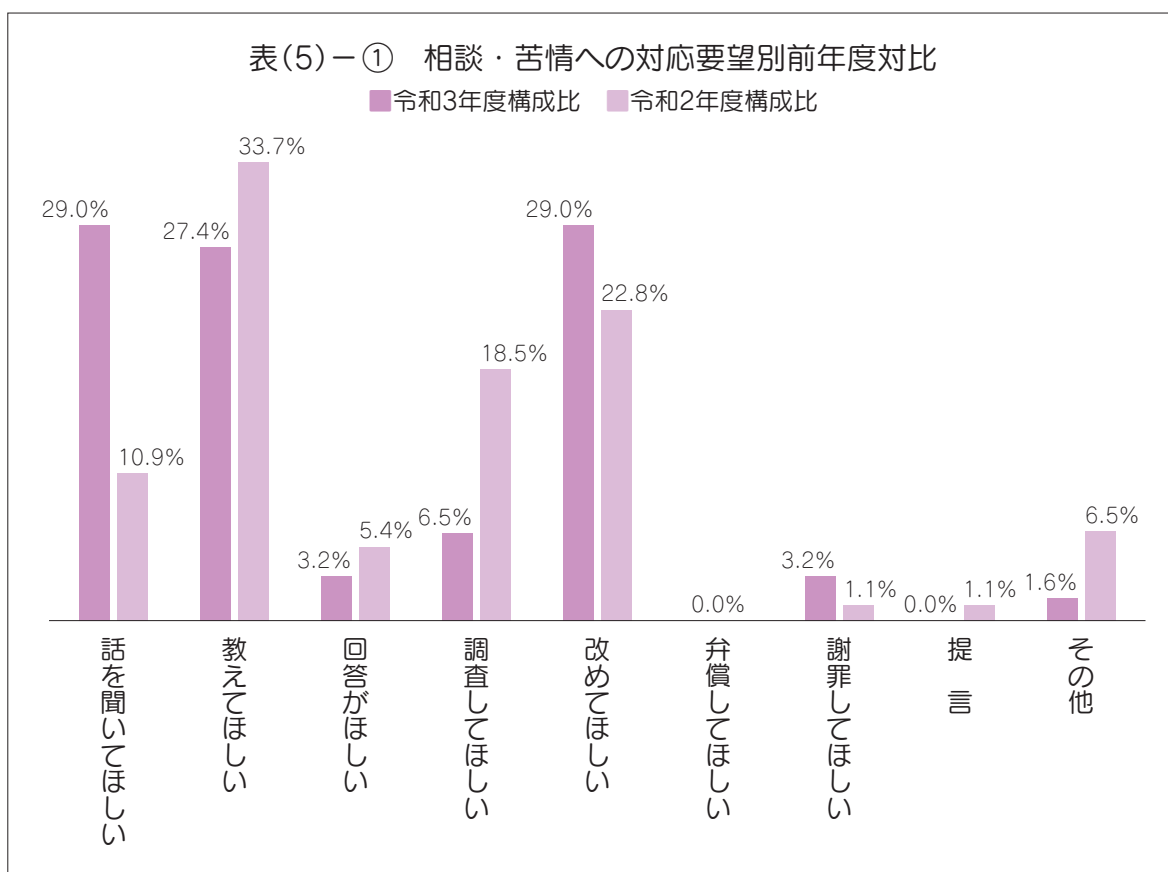
■ 令和3年度構成比 ■ 令和2年度構成比



(5) 対応状況

① 相談・苦情への対応要望別前年度対比

区 分	令和3年度		令和2年度	
	件数	構成比	件数	構成比
話を聞いてほしい	18	29.0%	10	10.9%
教えてほしい	17	27.4%	31	33.7%
回答がほしい	2	3.2%	5	5.4%
調査してほしい	4	6.5%	17	18.5%
改めてほしい	18	29.0%	21	22.8%
弁償してほしい	0	0.0%	0	0.0%
謝罪してほしい	2	3.2%	1	1.1%
提 言	0	0.0%	1	1.1%
その他	1	1.6%	6	6.5%
計	62	100.0%	92	100.0%

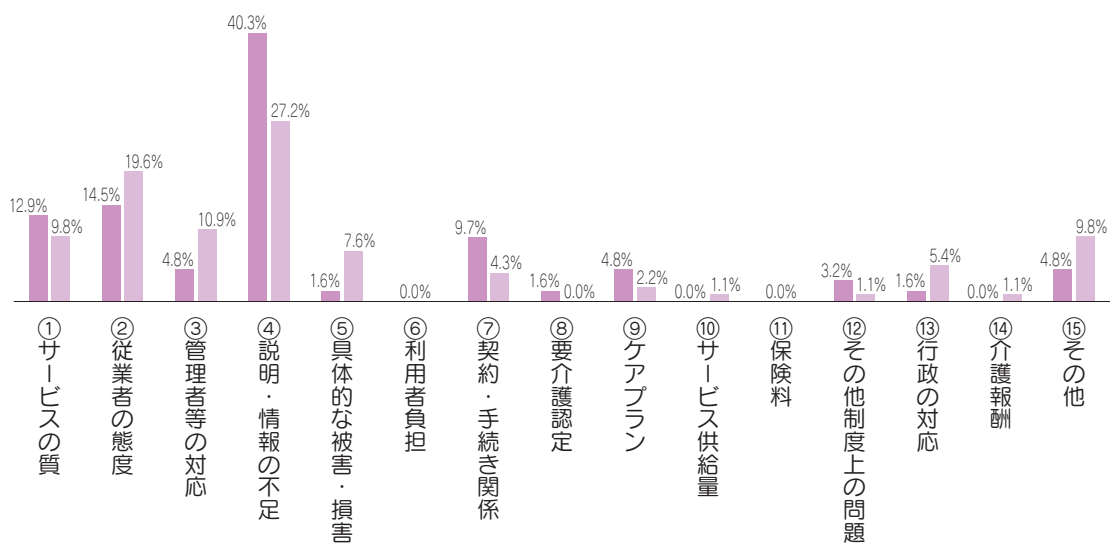


② 想定原因別前年度対比

区 分	令和3年度		令和2年度	
	件数	構成比	件数	構成比
①サービスの質	8	12.9%	9	9.8%
②従業員の態度	9	14.5%	18	19.6%
③管理者等の対応	3	4.8%	10	10.9%
④説明・情報の不足	25	40.3%	25	27.2%
⑤具体的な被害・損害	1	1.6%	7	7.6%
⑥利用者負担	0	0.0%	0	0.0%
⑦契約・手続き関係	6	9.7%	4	4.3%
⑧要介護認定	1	1.6%	0	0.0%
⑨ケアプラン	3	4.8%	2	2.2%
⑩サービス供給量	0	0.0%	1	1.1%
⑪保険料	0	0.0%	0	0.0%
⑫その他制度上の問題	2	3.2%	1	1.1%
⑬行政の対応	1	1.6%	5	5.4%
⑭介護報酬	0	0.0%	1	1.1%
⑮その他	3	4.8%	9	9.8%
計	62	100.0%	92	100.0%

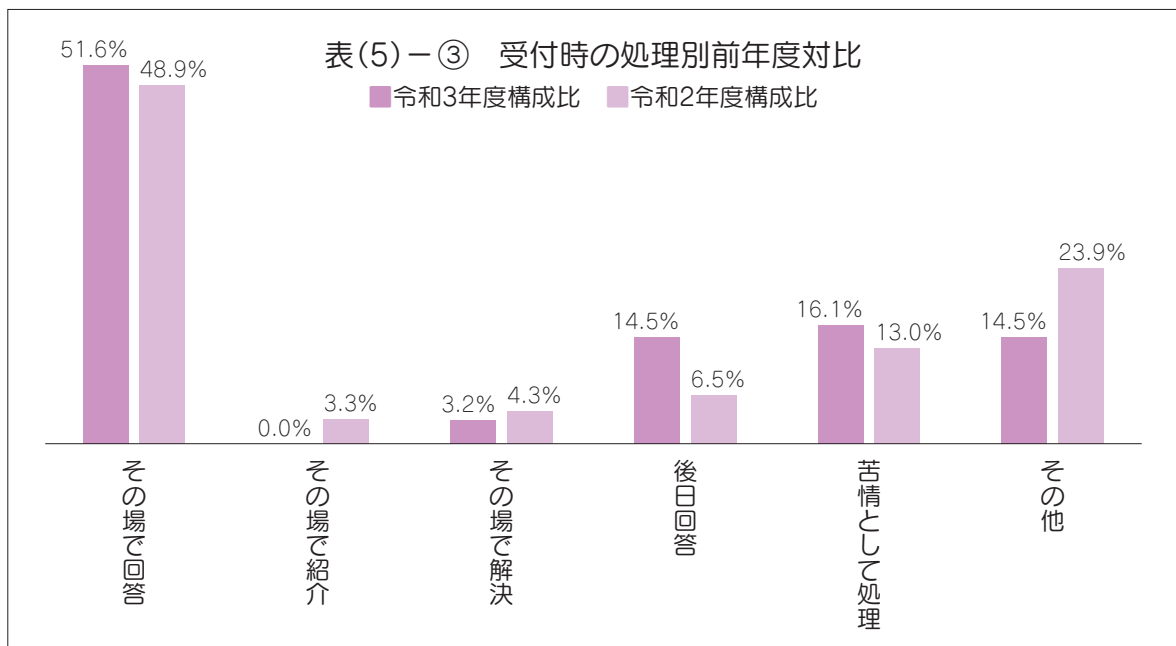
表(5)－② 想定原因別前年度対比

■ 令和3年度構成比 ■ 令和2年度構成比



③ 受付時の処理別前年度対比

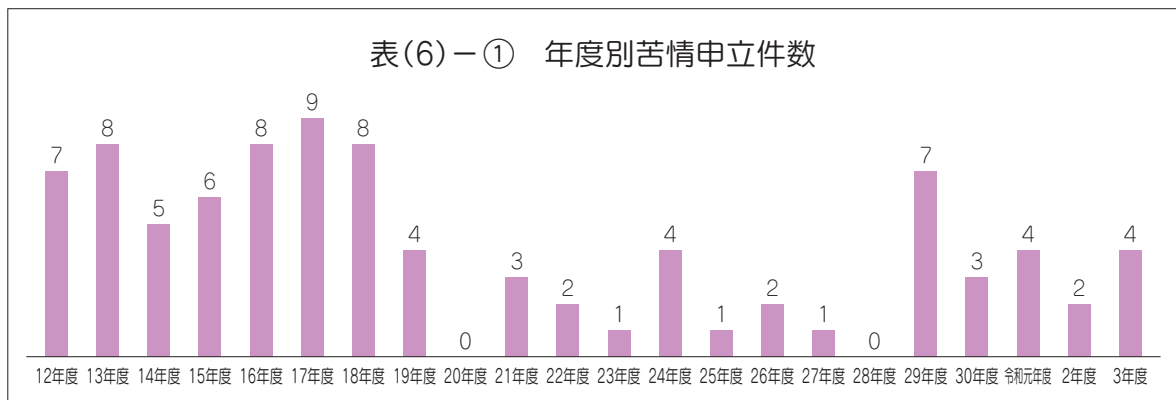
区 分	令和3年度		令和2年度	
	件数	構成比	件数	構成比
その場で回答	32	51.6%	45	48.9%
その場で紹介	0	0.0%	3	3.3%
その場で解決	2	3.2%	4	4.3%
後日回答	9	14.5%	6	6.5%
苦情として処理	10	16.1%	12	13.0%
その他	9	14.5%	22	23.9%
計	62	100.0%	92	100.0%



(6) 苦情申立状況

① 年度別苦情申立件数

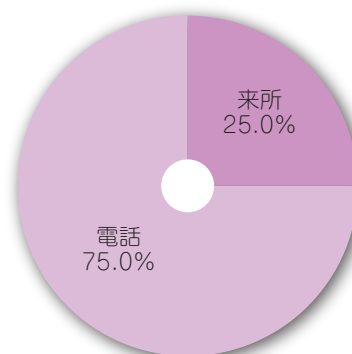
区 分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	合計
国保連	7	8	5	6	8	9	8	4	0	3	2	1	4	1	2	1	0	7	3	4	2	4	89



② 申立受付方法別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
来 所	1	25.0%
電 話	3	75.0%
訪 問	0	0.0%
文 書	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	4	100.0%

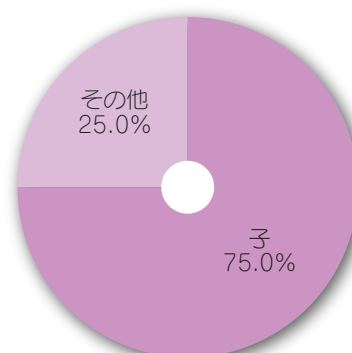
表(6)－② 申立受付方法別構成比



③ 申立者と利用者との関係別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
本人	0	0.0%
配偶者	0	0.0%
親	0	0.0%
子	3	75.0%
きょうだい	0	0.0%
子の配偶者	0	0.0%
他の家族	0	0.0%
友人など	0	0.0%
ケアマネジャー	0	0.0%
民生委員	0	0.0%
主治医	0	0.0%
サービス事業者	0	0.0%
その他	1	25.0%
計	4	100.0%

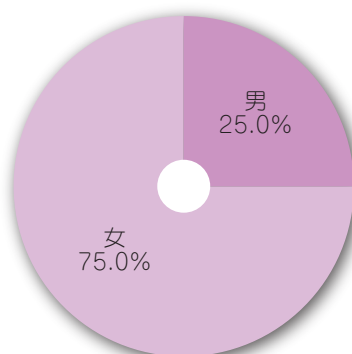
表(6)－③
申立者と利用者との関係別構成比



④ 申立者の男女別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
男	1	25.0%
女	3	75.0%
不 明	0	0.0%
計	4	100.0%

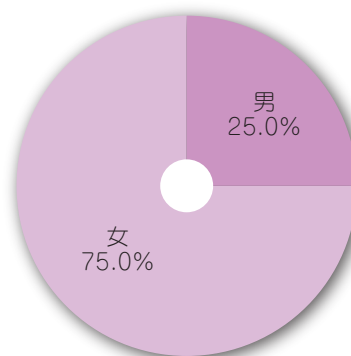
表(6)－④ 申立者の男女別構成比



⑤ 利用者の男女別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
男	1	25.0%
女	3	75.0%
不 明	0	0.0%
計	4	100.0%

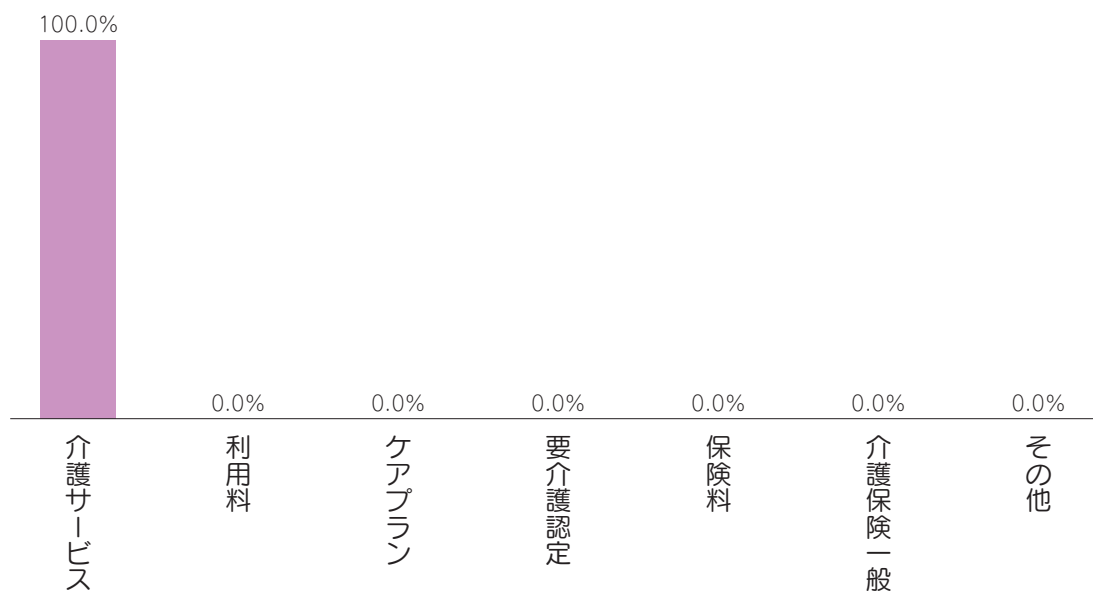
表(6)－⑤ 利用者の男女別構成比



⑥ 申立分類別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
介護サービス	4	100.0%
利用料	0	0.0%
ケアプラン	0	0.0%
要介護認定	0	0.0%
保険料	0	0.0%
介護保険一般	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	4	100.0%

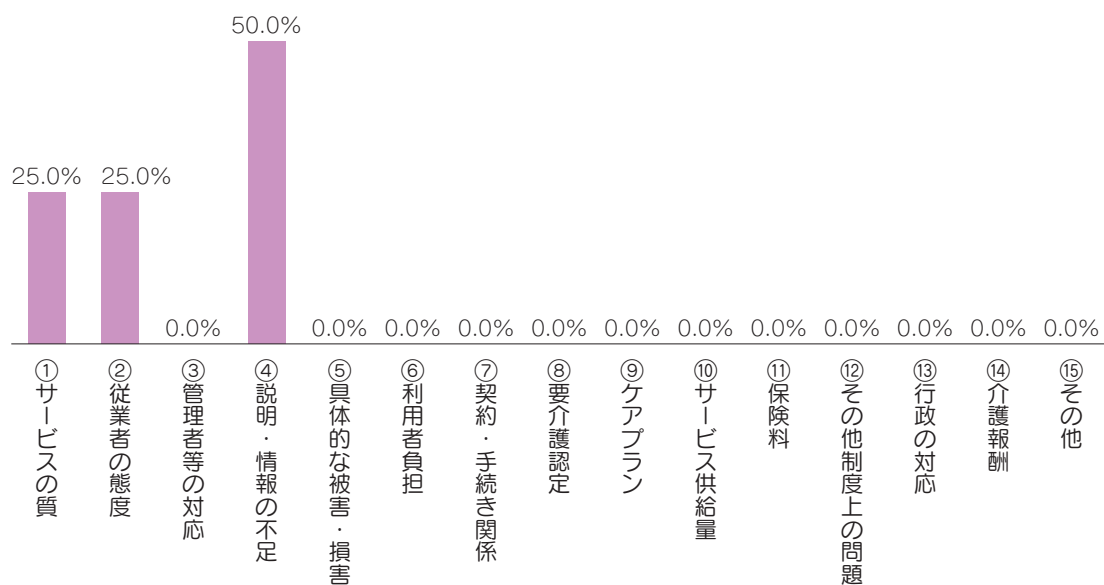
表(6)－⑥ 申立分類別構成比



⑦ 申立想定原因別件数及び構成比

区 分	件 数	構成比
①サービスの質	1	25.0%
②従業員の態度	1	25.0%
③管理者等の対応	0	0.0%
④説明・情報の不足	2	50.0%
⑤具体的な被害・損害	0	0.0%
⑥利用者負担	0	0.0%
⑦契約・手続き関係	0	0.0%
⑧要介護認定	0	0.0%
⑨ケアプラン	0	0.0%
⑩サービス供給量	0	0.0%
⑪保険料	0	0.0%
⑫その他制度上の問題	0	0.0%
⑬行政の対応	0	0.0%
⑭介護報酬	0	0.0%
⑮その他	0	0.0%
計	4	100.0%

表(6)－⑦ 申立想定原因別構成比



3 円滑な苦情解決に向けた指導助言事項

「何度要望や相談しても施設から納得いく説明が得られない」「相談者に何度説明しても理解が得られない」など、本会には対応が長期化・複雑化した困難事例が利用者及びその家族、サービス提供事業者の双方から寄せられます。

本会では、介護サービスの質の向上を図るとともに円滑な苦情解決を目指し、事業者に対する以下のような指導助言を行っておりますので、その一端を紹介します。

① 事業者からの一方的な説明

説明は、「話す⇒聞き合う⇒確認し合う」の一連の行為とされています。

契約時等におけるサービス内容の説明が一方的な説明に終始し、確認し合う良き関係のスタートができていない事案が見受けられます。

- ・ 説明内容が正しく相手に伝わっているか、相手が説明に対し疑問に思ったことはないか、説明を行った相手の理解度を把握するとともに、納得が得られるように努める姿勢が求められます。

② 情報提供が不足

サービス利用者の生活状況や心身の状態など、家族の理解が必要なことを適時に情報提供することは、サービス提供を行ううえで必要不可欠とされています。

事業者からの情報提供不足により、事業者と家族が利用者に関する共通理解ができていない事例が見受けられます。

- ・ ときには、事業者からの説明だけでなく、医療機関や担当介護支援専門員等から直接説明を受けることで、相談者自身が幅広い情報を得て、適切な判断ができるよう提案することも重要です。
- ・ 事業者として、利用者等への情報提供について、可能な範囲でルール化（頻度や内容、対応方法等）を進め、利用者及び家族の理解が得られるよう適時適切に丁寧な説明を行う必要があります。

③ 苦情相談への対応が不適切

苦情相談対応においては、苦情相談内容の記録票を作成し対応経過等を職員間で共有するなど、進行管理を適切に行う必要があります。しかし、なかには相談記録を作成していないなど、不適切な事案も多く見られます。

また、苦情相談対応の初期段階において、そもそも苦情と捉えていない事例なども散見され、相談者と職員との事態の受けとめ方の差が大きいほど、苦情になりやすいとされています。

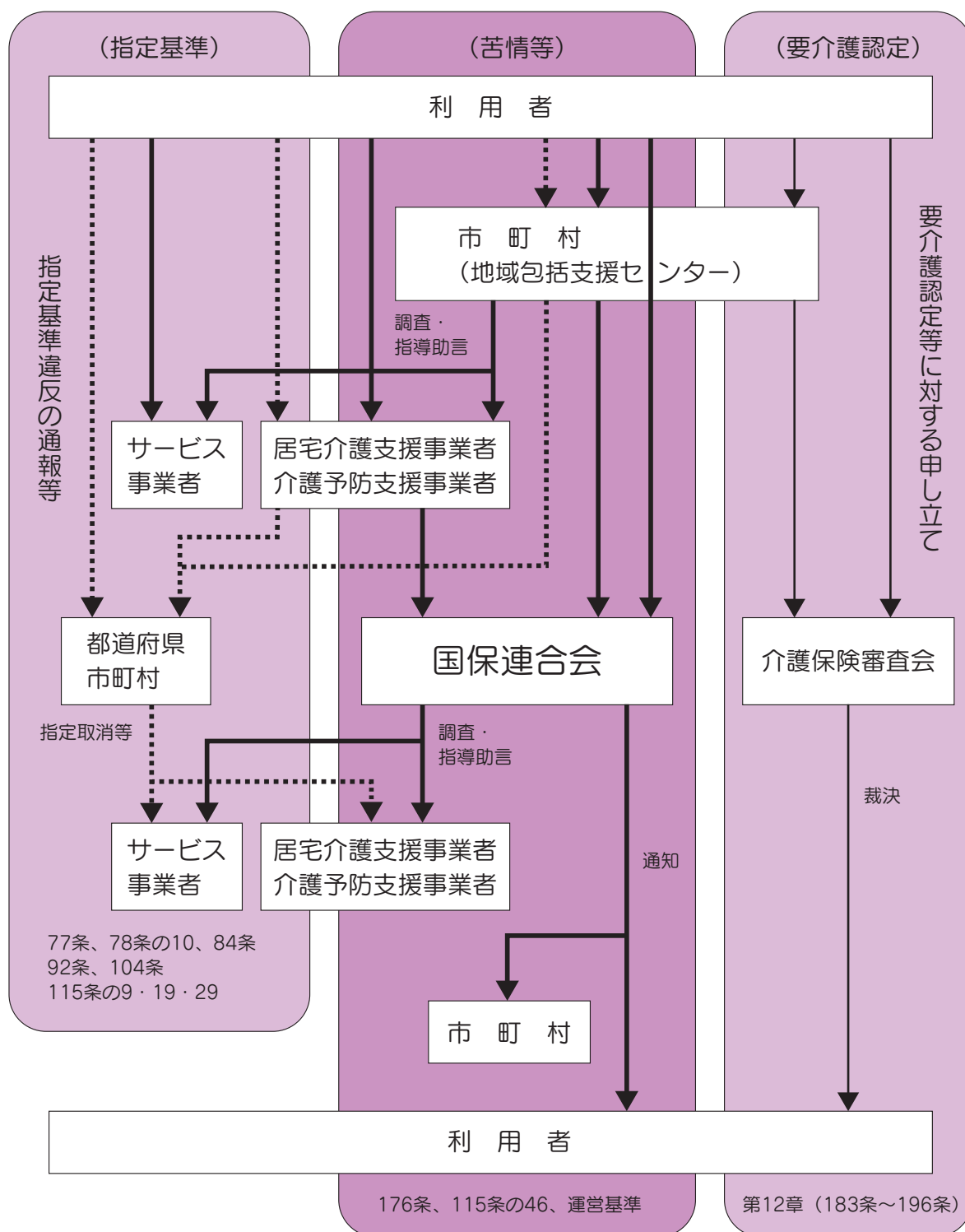
- ・ 苦情相談記録を作成し職員間で情報共有、協議したのち、相談者へ説明を行うなど、対応経過の進行管理を職員間で確認し合う必要があります。
- ・ 全ての職員に相談対応の機会があると捉え、適切な相談対応のあり方等に関する研修の実施や職員間での周知を図ったうえで、初期の段階から複数の職員で対応することなどが求められます。

参考資料 1 介護保険に係る市町村等別相談・苦情受付件数推移

※広域振興局で受付した相談・苦情は各市町村に振り分け

振興局等	市町村名	平成12～23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		合計	
		市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連	市町村	国保連
盛岡市	盛岡市	186	232	1	22	1	13	1	17		12	1	13	1	9	1	19	7	12	14	13	6	7	219	369
	八幡平市	18	38								1	1			1	1	1	1	1		2			21	44
	滝沢市	40	40	1	6	2	6	2	2	1	3					1	1	4	3					51	61
	雫石町	7	4		2						1			1								1		9	7
	葛巻町	11	8																					11	8
	岩手町	13	8			1					1		2		4					1				14	16
	紫波町	29	11		2				1	1	1	4	1	1	3	2	3	4		1				42	22
	矢巾町	19	15		2		7		1		1	1	2		1				2	2		1		23	31
	盛岡北部	6	1													1								6	2
南広域	花巻市	102	38	1	1	1	6		5	1	4		7		2		5	2	3	3	3	3	2	113	76
	北上市	25	24		2	2	1				1			1	2		1	2		1		1	2	32	33
	遠野市	18	11	1	2	2					2		1	1		2	1	1			1	4	1	29	19
	西和賀町	24	4	1	3			1					1				2						1	26	11
	奥州市	195	53	2	3	2	3	1	1		1		6	6	1	1	2		1	2	2	3		212	73
	金ケ崎町	2	4	1									1											3	5
	一関市	108	59	4	2		1		8		1	1	2	3	6	2	7	1	2	2	2	1	4	122	94
	平泉町	27	8									2												27	10
	一関広域	4	0	1				1								1		1		4		1		13	0
沿岸広域	大船渡市	20	25	3	1	2			1	1	1		2			2					1	1		29	31
	陸前高田市	13	4		1				2						1								1	13	9
	住田町	4	2			1					3		1		1							1		6	7
	釜石市	69	6						1	1			1			2				1	2	1		74	10
	大槌町	3	4	1									1			1		2						7	5
	宮古市	155	18		1		1	1	1	2	2	1	2		2		4			1	4	1	1	161	36
	山田町	8	13		1		1		1		5	1	1	1			2	2						12	24
	岩泉町	12	4		1						1													12	6
	田野畑村	4	1							1														5	1
北広域	久慈市	11	8	3						1			1		1						1			15	11
	普代村	0	5																					0	5
	洋野町	9	1														1							10	1
	野田村	2	5																					2	5
	久慈広域	4	0	1								1				1		2						9	0
	二戸市	23	10		7		1									1	2		2					24	22
	軽米町	13	17				4																	13	21
	九戸村	0	1								1		2							1				1	4
	一戸町	5	4	1	1				1		2			1				1		1	2	1		10	10
	二戸広域	2	0																					2	0
その他	県外	8	24		1		1		3								1	5	1	3		7		10	44
	不明	24	80		12	1	4		13		2	2	4		17	4	6	13	8	1	20		10	45	176
合 計		1223	790	22	73	15	49	7	58	9	46	13	53	16	51	22	57	45	39	35	57	26	36	1433	1309

参考資料 2 法律等で定められた苦情処理の流れ



-▶ 指定基準違反の通報等の流れ
- ▶ サービスに関する苦情申し立ての流れ
- ▶ 要介護認定等に対する不服申し立ての流れ

参考資料 3 介護給付費等審査支払状況からみた介護サービスの利用件数

区 分	令和3年度(件)	令和2年度(件)	前年比 (%)
合計	2,010,830	1,972,918	101.9%
居宅サービス計	1,016,126	995,985	102.0%
訪問通所小計	856,051	841,275	101.8%
11 訪問介護	136,054	134,263	101.3%
12 訪問入浴介護	10,376	10,009	103.7%
13 訪問看護	60,076	54,981	109.3%
14 訪問リハビリテーション	21,131	22,155	95.4%
15 通所介護	204,304	208,064	98.2%
16 通所リハビリテーション	69,201	70,577	98.1%
17 福祉用具貸与	257,456	249,946	103.0%
61 介護予防訪問介護	0	0	—
62 介護予防訪問入浴介護	45	93	48.4%
63 介護予防訪問看護	8,047	7,301	110.2%
64 介護予防訪問リハビリテーション	5,066	4,962	102.1%
65 介護予防通所介護	0	0	—
66 介護予防通所リハビリテーション	27,251	26,878	101.4%
67 介護予防福祉用具貸与	57,044	52,046	109.6%
短期入所小計	76,342	76,471	99.8%
21 短期入所生活介護	64,939	65,227	99.6%
22 短期入所療養介護（老健）	8,372	8,267	101.3%
2A 短期入所療養介護（介護医療院）	0	0	—
23 短期入所療養介護（病院等）	621	532	116.7%
24 介護予防短期入所生活介護	2,267	2,321	97.7%
25 介護予防短期入所療養介護（老健）	128	107	119.6%
2B 介護予防短期入所療養介護（介護医療院）	0	0	—
26 介護予防短期入所療養介護（病院等）	15	17	88.2%
22 特定治療（再掲）	0	0	—
22 特別療養費（再掲）	7	13	53.8%
2A 特定治療（再掲）	0	0	—
2A 特別診療費（再掲）	0	0	—
23 特定診療費（再掲）	465	414	112.3%
25 特定治療（再掲）	0	0	—
25 特別療養費（再掲）	0	0	—
2B 特定治療（再掲）	0	0	—
2B 特別診療費（再掲）	0	0	—
26 特定診療費（再掲）	14	15	93.3%
31 居宅療養管理指導	68,454	63,223	108.3%
33 特定施設入居者生活介護	11,881	11,691	101.6%
27 特定施設入居者生活介護（短期）	4	1	400.0%
34 介護予防居宅療養管理指導	2,406	2,457	97.9%
35 介護予防特定施設入居者生活介護	988	867	114.0%
43 居宅介護支援	411,296	408,657	100.6%
46 介護予防支援	84,290	79,159	106.5%
81 市町村特別給付	0	0	—

区 分	令和3年度(件)	令和2年度(件)	前年比 (%)
地域密着型サービス計	136,545	133,468	102.3%
76 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1,237	1,143	108.2%
71 夜間対応型訪問介護	0	0	—
78 地域密着型通所介護	53,831	52,001	103.5%
72 認知症対応型通所介護	5,851	5,726	102.2%
73 小規模多機能型居宅介護	18,433	18,610	99.0%
68 小規模多機能型居宅介護（短期）	160	93	172.0%
32 認知症対応型共同生活介護	30,098	30,012	100.3%
38 認知症対応型共同生活介護（短期）	117	61	191.8%
36 地域密着型特定施設入居者生活介護	1,471	1,502	97.9%
28 地域密着型特定施設入居者生活介護（短期）	0	0	—
54 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	20,229	19,574	103.3%
77 複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	2,441	1,980	123.3%
79 複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護・短期）	29	2	1450.0%
74 介護予防認知症対応型通所介護	107	130	82.3%
75 介護予防小規模多機能型居宅介護	2,357	2,484	94.9%
69 介護予防小規模多機能型居宅介護（短期）	12	5	240.0%
37 介護予防認知症対応型共同生活介護	172	145	118.6%
39 介護予防認知症型共同生活介護（短期）	0	0	—
施設サービス計	163,520	163,928	99.8%
51 介護福祉施設	89,388	89,128	100.3%
52 介護保健施設	70,825	71,134	99.6%
55 介護医療院	1,402	908	154.4%
53 介護療養施設	1,905	2,758	69.1%
52 特定治療（再掲）	0	0	—
52 特別療養費（再掲）	4,448	4,400	101.1%
55 特定治療（再掲）	0	0	—
55 特別診療費（再掲）	1,400	908	154.2%
53 特定診療費（再掲）	1,905	2,758	69.1%
総合事業計	199,053	191,721	103.8%
訪問型サービス小計	36,213	36,523	99.2%
A1 訪問型サービス（みなし）	0	0	—
A2 訪問型サービス（独自）	35,216	35,665	98.7%
A3 訪問型サービス（独自 / 定率）	997	858	116.2%
A4 訪問型サービス（独自 / 定額）	0	0	—
通所型サービス小計	93,419	93,423	100.0%
A5 通所型サービス（みなし）	0	0	—
A6 通所型サービス（独自）	89,280	89,635	99.6%
A7 通所型サービス（独自 / 定率）	4,139	3,788	109.3%
A8 通所型サービス（独自 / 定額）	0	0	—
その他の生活支援サービス小計	0	0	—
A9 その他の生活支援サービス（配食 / 定率）	0	0	—
AA その他の生活支援サービス（配食 / 定額）	0	0	—
AB その他の生活支援サービス（見守り / 定率）	0	0	—
AC その他の生活支援サービス（見守り / 定額）	0	0	—
AD その他の生活支援サービス（その他 / 定率）	0	0	—
AE その他の生活支援サービス（その他 / 定額）	0	0	—
AF 介護予防ケアマネジメント	69,421	61,775	112.4%

※出典：岩手県国保連合会「令和３年度介護給付費等審査状況」

.....

MEMO

.....